夢ひらく

北海道手稲養護学校三角山分校
令和８年度　学校だより
第３号
令和８年 10 月 30 日(金)発行

学校祭を振り返って

今年度の学校祭には、多くの皆様にご来校いただき、児童生徒の日ごろの学習成果をご覧いただくことができました。暖かいご声援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。今後とも本分校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【オープニング・エンディング】

生徒指導部　松島　希



午前のステージ発表、午後のクラスイベントともに大いに盛り上がった今年の学校祭。

保護者や病棟の卒業生、職員の方々など多くの方々をお迎えし、にぎやかな一日となりました。

行事を支えた児童生徒会執行部の ２ 名は、オープニングから準備に奮闘。エンディングではマリオとロゼッタの衣装に変身し「スーパーシルエットクイズ」で会場を沸かせました。工夫を凝らした演出に、来校者全員が大いに楽しむひとときとなりました。

【クラスイベント】

今年の学校祭では、全ての学部の各学級が企画する「クラスイベント」が行われました。それぞれの取り組みを紹介します。

小学部「ぼく わたしたちの作品と かずかずの おもいで展」



小学部では、これまで製作した物や日々の学習の様子の写真を展示しました。一人ひとりが各授業の中で、色々な素材に触れたり握ったり、塗ったり貼ったりする経験を重ねる中で完成した作品を、学校祭当日は卒業生を含めて多くの方々に見ていただくことができました。また、活動に取り組む子ども達の写真を見て、目を細める方もいらっしゃいました。

（文責：鎌田）



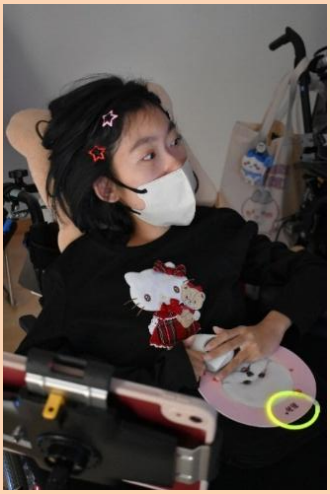
中学部 「自己紹介」

６月に転校してきた中学部の生徒は学校に登校することが難しいため、普段は病室で学習を行っています。病室ではどのような活動に取り組んでいるのか、転校してから取り組んできた学習活動を写真や一部には作品を展示して紹介しました。

他の生徒と一緒に学習する機会は少ない中で、展示を通して、取り組んでいる様子を他の児童生徒や来校された方々に、お知らせすることができました。　　（文責：柳澤）

高等部１年 「怖い部屋」

１年生は「怖い部屋」をテーマに、クラスごとのブースを企画・運営しました。生徒たちが話し合い、アイディアを出し合って作り上げた空間は大盛況！来場者からは「怖かった！楽しかった！」と驚きの声と歓声が上がり、達成感に満ちた生徒たちの笑顔が弾けました。大成功に終わった初めての学校祭。仲間と協力した経験を胸に、来年はどんな企画を見せてくれるのか今から期待が高まります！　　（文責：林）





高等部２年 「海陽銀花」

わたしたちのグループでは、料理が描かれているカードを引いてその料理の材料を釣りで集めてもらうという釣りをモチーフにしたゲームを企画しました。

みんなで料理を考えたり、教室装飾やイラストを描いたり、それぞれが準備に取り組みました。限られた時間の中でのリハーサルでしたが、それぞれが自分の役割に責任をもって取り組むことができました。

結果として、一人一人が役割を果たし、来場された方々に喜んでいただき学校祭当日は大盛況の中、終えることができました。　　（文責：佐橋）



高等部3年 「コンセプトルーム」

私たちは、生徒それぞれが好きなものを部屋中に貼ったり飾ったりして、来た人に楽しんでもらうよう企画しました。

一人は来た人に自分の紹介したいキャラクターの話をしたり、一人は手作りの参加賞を来た人に渡したりして、お客さんをもてなしました。貼られている絵を見て「これ知らない」と話し合う人や手作りのジオラマに興味・関心を持つ人、「俺なら〇〇を飾るね」と提案する人など、多くの方々に来ていただきました。

最後まで一人一人が自分の役割を意識し、無理なく行うことができました。（文責：工藤）



【ステージ発表】

今年の学校祭では、小中学部と高等部が学習の成果を発表しました。それぞれの発表の様子を紹介します。

小中学部ステージ発表 「三角山から ヤッホー！」

小中学部の4名は、日頃の学習の様子を写真や動画で発表しました。天気調べや体操、作品作りの様子などを盛り込みながら、西区環境キャラクターのさんかくやまベエと一緒に三角山の頂上を目指すストーリー仕立ての動画をお客さんに見てもらうことができました。2名の児童は、スクリーンの前に山登りの衣装で登場し、緊張しながらも、お客さんの前でスイッチを押して始まりと終わりの画像を映したり、お客さんに「ヤッホー！」と声を出してもらったりしながら、一体感を生み出すことができました。（文責：矢内）



高等部ステージ発表 「TRIANGLES NEO ～スペシャルライブ 2026～」

今年の高等部ステージ発表は、結成5年目を迎えた「トライアングルズ」によるスペシャルライブでした。今年は「NEO（ネオ）」として、さらに進化したステージを披露しました。生徒たちは、iPad の音楽アプリ「GarageBand」を駆使し、ドラムやベース、シンセサイザーなど、さまざまな楽器の音色を響かせながら演奏しました。

オープニングを飾ったのは、恒例の「三角山太鼓（夏祭り）」。息の合った力強い太鼓の演奏で、会場を盛り上げました。続く「トライアングルロック」では、エネルギッシュなロックサウンドを披露しました。3曲目の「三角山ハイウェイ」では、スピード感あふれる演奏で会場を沸かせました。そして最後の「2026 年 宇宙の旅」では、壮大な宇宙をテーマに、幻想的な音色と迫力あるサウンドで観客を魅了しました。一人一人が自分のパートを担当し、仲間と音を重ねながら一つの音楽を創り上げる姿には、これまでの活動を通して培ってきた自信と成長が感じられました。

結成5年目を迎え、新たなステージへと進化したトライアングルズ。会場は温かな拍手に包まれ、生徒たちの可能性が輝く、素晴らしいライブとなりました。 （文責：田中）



11・12月行事予定

11月 3日（火）文化の日	12月 4日（金）児童生徒会役員任命式、新旧交代式
11月 9日（月）後期中間考査（～ 12日）	12月17日（木）ロボットプログラミング選手権
11月20日（金）児童生徒総会	北海道東北地区予選
11月23日（月）勤労感謝の日	12月18日（金）児童生徒総会
11月25日（水）芸術鑑賞会	12月24日（木）2学期終業式
11月27日（金）児童生徒会役員選挙	12月25日（金）冬期休業（～1月18日（月）まで）

北海道手稲養護学校 三角山分校 ～日々の様子などをウェブページで発信しています～ 三角山分校 検索

〒063-0005 札幌市西区山の手５条８丁目 1-38 電話 011-633-3020 FAX 011-633-3023
学校代表メール sankakuyama-z0@hokkaido-c.ed.jp Web ページ http://www.sankakuyama.hokkaido-c. ed.jp